



美作市議会 田村秀昭 活動報告

持続可能な美作を田村秀昭と創る会 No.15 令和7(2025)年1月1日発行 討議資料

令和7年、新年あけましておめでとうございます。

議員生活3年8か月。任期満了まであと3か月です。慌ただしい日々ですが、任期いっぱい努めて参ります。

発行:事務局 美作市湯郷 323-8 0868-72-5621 (TEL&FAX) hidetamuraexpert0528@yahoo.co.jp

活動報告 (抜粋)

- 10月04日 ダイヤモンド金婚式
- 10月05日 美作第一小運動会
- 10月07日 湯郷町内会長会議
- 10月09日 全国市議会議長会
- 10月10日 岩手県紫波町視察
- 10月11日 東京(農水、経産)
- 10月17日 議会運営委員会
- 10月18日 勝英衛生施設組合
- 10月20日 街づくりフォーラム
- 10月22日 介護保険運営協議会
- 10月23日 行政懇談会子育て
- 10月24日 臨時議会、こりす会
- 10月27日 夢みる先生フェス
木地師まつり
- 10月31日 勝英支援協会講演会
- 11月01日 決算特別委員会
5・6日 決算特別委員会
- 11月09日 吉備中央町視察
- 11月14日 フレイルセミナー
- 11月16日 戦没者慰霊式典
BeLive セミナー
- 11月17日 岡山自閉症セミナー
- 11月18日 重度障がい者親の会
- 11月21日 議会運営員会
- 11月23日 オモロー授業発表会
- 11月25日 岡山県教育委員会
- 11月28日 12月議会開会
- 12月02日 一般質問登壇
- 12月06日 中国四国農政局
- 12月10日 文教厚生委員会

12月も条例制定2件、改正7件と条例審議が山積の議会でした

9月議会では**森林整備促進条例**が可決され、今回は**子ども基本条例**と**教育基本条例**が上程され審議しました。2月議会では**女性基本条例(仮)**が上程される予定とのことです。次々に条例を制定し美作市のソフトの基盤づくりに努力しているようです。しかし、市民の意見聴取や議会への相談はなく、内部の机上論に見えます。今回の新条例はいずれも可決しましたが、「子ども」は識者や専門家、保護者や係る人からの意見をよく聴き、こどもたちの意見も加味した上での条例であるべきでした。

新市庁舎の落成式、市民顕彰式典を2月9日に、そして**市政20周年式典**を2月11日に青年会議所と合同で美作アリーナで開催されることが決定した旨の発表がありました。市政20周年は市民公募され、50人程度が参加できるようです。

私に関わった4年間の苦い思いの出来事

- ・産業建設委員長として江見の**大還橋井堰**に替る揚水施設及びポンプの補正予算審議。原・山口地区の米作には欠かせない水を送る施設ではあるが、元々井堰の撤去がおかしいとの指摘で紛糾。現地視察を踏まえ結局可決しましたが、**ポンプの電気代**を太陽光パネル税で賄う約束は反故のままです。
- ・大原へ**滋慶医療科学大学**を誘致する案件。前号で紹介した通り、予算の内訳説明や学科編成の変更による学生数の大幅減などの説明が不十分で予算を否決。これにより執行部が断念。**文科省の地方大学の縮小の意向**や**新設の抑制策**を考えると、可決していたら大変な未来を招くところでした。
- ・**議長選**でのS議員の贈賄申し込み事件。受取ったとされたY議員は2週間後に返したと言うが、社会通念であれば受領したことになります。3度の**議員辞職勧告**にもS議員は従うことなく活動を続けています。政治倫理審査会会長として辞職勧告を決議するまでに幾度もマスコミの取材攻勢を受けたり、非公開にしたことで市民他からの非難を度々受けたのは厳しい経験でした。
- ・**作東公民館**の設計ミス(防火施設、エレベータ等)による追加費用の発生を審議する委員会で、市長が瑕疵を認めた発言。議事録には「**聴取不能**」とあるものに私が署名をしたので、うやむやにしたと指摘・非難されました。

令和6年12月定例議会（11月28日～12月19日）〈報告〉

12月2日 通告番号5番、一般質問1日目に下記の質問をしました。

〈質問内容&答弁概略など〉

美作市の介護保険事業の実情について



美作市の介護保険事業はどうなっているのか。実態の説明を求めました。私自身、介護保険運営協議会の委員でもあり、委員会ではその実情は理解していますが、市民の皆様と情報共有しておくべきと質問したものです。人口減少下、介護保険を利用する人も減少が始まっていますが、それ以上に従事するヘルパーさん等のなり手がいないことが一番の課題です。また、もちろん介護保険料の基金枯渇が予測され、昨年の委員会では@150円の増額を決めたのに実際は据え置き。基金の積み増しができたからという理由でしたが、近い将来その分も含めた増額が予測されます。人材不足への対処する新たに取り組むサービスはという問いに対して、介護保険総合事業の「B型」といい、住民助け合いの活動を市が補助するものです。掃除や食事の準備、洗濯や買い物、ゴミ出しや電球の交換など簡単な作業。頼みたいときに気兼ねなく依頼できるというもので、有償ボランティアが対応するというもの。要はヘルパーさんの不足分を地域の共助で賄おうという仕組みです。



美作市の普通財産の現状と今後について

9月議会で問うた旧消防署の野田レーシング問題は、市長が3人の議員と共に交渉したが不調に終わったようです。貴重な市民の財産を湯郷ベルのU18選手もしくは林野高校生の寮にしてほしいという思いは伝わらなかったようです。さて、自治体が保有する施設、土地などで活用されていないものを普通財産というそうです。旧梶並小学校、旧東栗倉小学校などの廃校や旧公民館などが相当数あります。今年度中に湯郷の三友荘や東栗倉のこぶしの里など10件を5億8,000万円をかけて解体・整地をします。更地にして売却などに備えるとのこと。更地にして、あるいは現状のまま貸し出して賃料をとる、もしくは売却するなどにより経済的価値が発揮されて初めて市の財政に寄与するものです。旧梶並保育園をきくらげの栽培に、旧栗井幼稚園を放課後デイサービスに用いられる例が出てきていますが、まだまだ利活用は十分ではありません。個人宅もそうですが、空家は放置すれば廃屋になります。環境問題、景観の問題などとなる前に処分するということを心掛ける時です。来年度以降は解体予定の施設はありませんが、小中学校の統合問題などにより新たな課題が出てくることが予測されます。人口激減を考慮すると、新たな施設建設は控えることが求められます。

森林政策について

9月議会で制定された「森林整備促進条例」の要点について問いました。高齢等で森林の管理ができない場合は市などへ寄付をすれば、市・森林組合・事業者で連携をとって森林整備をしてゆくという事です。これにより、市は個々からの固定資産税は減りますが、国からの交付金などにより財政的にはプラスになるとのことです。なお、森林環境譲与税は本年度は約7,800万円を見込んでおり、木材の普及促進、担い手確保、治山林道事業、森林整備に充てています。また、個人向けに新築、リフォームや薪ストーブの設置などへの補助金も増額しており、積極的に活用してほしいとのこと。森を守ることが脱炭素社会の実現に繋がります。

美作市議会議員選挙の日程決定。4月6日告示、13日投・開票です。定数が18から16に減ります。新人が5人出馬予定ですが、一方で倉地、金谷両議員が引退を決めています。私も健康不安により不出馬とします。応援いただきました皆様には大変お世話になりましたが、ご容赦ください。僅か4年、理想の議員になろうと是々非々を買ってきましたが、難しさを痛感しました。今後は議員の立場ではできない、民の立場で中山間部の発展に繋がることを仲間と共に進めて参ります。ありがとうございました。

私の議員活動レポートは今号が最終回です。15回にわたりご講読いただきありがとうございました。御礼申し上げます。